IMAGENICS

DVI(HDMI) LOGO INSERTER

CRO-DLI17

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

CRO-DLI17は、DVI規格に準拠したデジタル信号に任意の文字（英数及び漢字対応）をOSD表示することができるロゴインサーターです。HDCP（著作権保護）に対応しており、ケーブルやコネクタ変換等によりHDMI信号でも使用可能です。

この取扱説明書をよくご覧になった上、保証書と共に本書をいつでも見られる場所に保管ください。

安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。
その表示を無視して、誤った取扱をすることによって生じる内容を次の様に区分しています。
内容をよく理解してからお読みください。

	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重症を負う可能性があることを示しています。		この表示を無視して誤った取扱をすると、人がけがをする場合や、物的な損害を負う可能性があることを示しています。

絵表示の意味(絵表示の一例です)

	注意（警告を含む）を促す物です。例えば は「感電注意」を示しています。
	禁止行為を示す物です。例えば は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示したりする物です。例えば は「プラグを抜くこと」を示しています。

⚠警告

付属のＡＣアダプター以外は使用しないでください。 故障や火災の原因になります。	
接続コード類を傷つけないでください。加工したり、傷つけたり、重い物をのせたり、引っ張ったりしないでください。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一コード類が傷んだら、当社サービス窓口に修理をご依頼ください。	
内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入った時は、すぐにＡＣアダプターの電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口にご相談ください。	
本機から煙や異音が出る、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちにＡＣアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口にご相談ください。	
雷が鳴りだしたら、電源プラグ等に触れないでください。 感電の原因となることがあります。	
直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。上記の様な場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。	
他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。布などをかけたり、じゅうたんやふとんなど柔らかい物の上に置いたりしないでください。放熱を良くするため、他の機器とは間をあけてください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器との間にすき間をあけてください。過熱して火災や感電の原因になることがあります。	

⚠注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりが溜まると､火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
機器の破損の原因となることがありますので､本機と入出力信号及び制御ケーブルを接続する際は、各機器の電源が切れている状態で接続して下さい。	
ＡＣアダプターの電源プラグの抜き差しは本体部分を持って行ってください。コード部分を引っ張ると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手でＡＣアダプターの電源プラグにさわらないでください。 感電の原因になることがあります。	
定期的にＡＣアダプターの電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと､その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため（トラッキング現象）プラグやコンセントが炭化し、時には発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか､ほこりが付いていないかなどを点検してください。	
移動させる時、長時間使わない時はＡＣアダプターの電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しない時は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。	
お手入れの時は、ＡＣアダプターの電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
分解、改造などをしないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。	

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、予めご了承ください。

---- 目　次 ----

CRO-DLI17 の特長

CRO-DLI17 は、DVI 規格に準拠したデジタル信号に任意の文字（英数及び漢字対応）を OSD 表示することができるロゴインサーターです。

主な特長

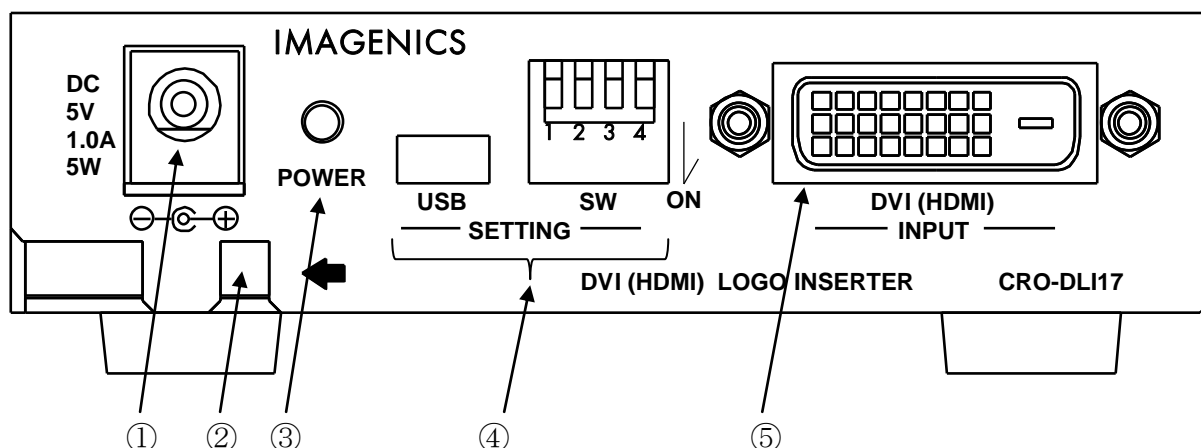
- USB接続によりOSD表示文字、色、サイズ、位置等を専用のアプリケ―ションソフトにて最大4パターンまで本製品内のバックアップメモリーに登録することが可能です。
- Windows標準USBドライバを使用する為、別途ドライバのインストールは不要です。
- 登録されたOSDパターン（OSD表示文字情報等）は本製品内に保存される為、登録済みパターンをOSD表示するのにUSB接続する必要はありません。（登録する時のみUSB接続が必要）
- ディップスイッチによりOSD表示する登録済みパターンの選択及びON/OFF設定ができます。
- HDCP（著作権保護）に対応しています。
- ケーブルやコネクタ変換等により HDMI 信号でも使用可能です。
- DVI(HDMI)信号入力部にEDIDエミュレーション機能があります。（ロータリースイッチにて設定可、出力側に接続されるモニター等の EDIDを読み取って使用することも可能）

※　HDMI⇔DVI 変換コネクタまたはケーブルを使用することにより、HDMI 信号を直接入出力可能です。但し CEC,ARC 等の HDMI コネクタ固有の機能は使用できません。
※　入力信号が著作権保護された信号(HDCP) の場合、出力側へ接続されるモニター等も HDCP に対応している必要が有ります。
※　OSD表示文字のフォント変更はできません。

同　梱　品	
取扱説明書	１部（本書）
保証書	１部
AC アダプタ（DC 5V 2.3A）	１個
USB ケーブル	１本

万一、不足している物がある場合は直ちに弊社営業所までご連絡ください。

※　付属の AC アダプタ以外を使用した場合の故障は有償修理となります。

1．前面パネルの説明

① DC コネクタ
付属の AC アダプタを接続して下さい。

⚠警告

※ 付属の AC アダプタ以外を使用した場合の故障は有償修理となります。

② AC アダプタ抜け防止機構
束線バンド等で AC アダプタのケーブルをここに固定し抜けを防止します。
束線バンド等は矢印（←）の方向に挿入して下さい。
AC アダプタのケーブルにストレスがかからないように固定して下さい。

③ POWER 表示
電源が供給されると緑点灯します。

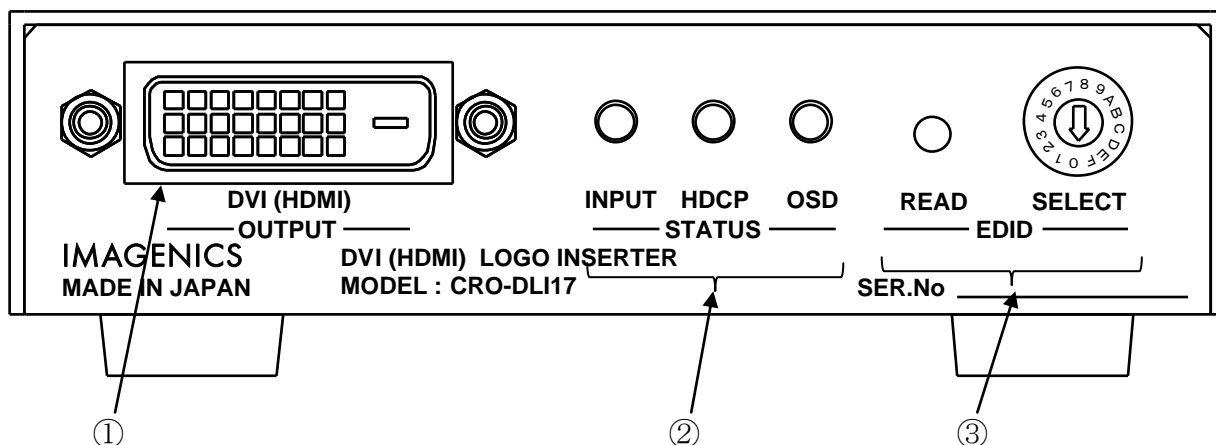
④ OSD 表示設定登録（USB，ディップスイッチ）
◇ USB 端子 mini-B コネクタ
OSD パターン（OSD 表示文字、色、サイズ、位置等）登録時に付属の USB ケーブルを使用してパソコンと接続します。
◇ ディップスイッチ

SW1	SW2	OSD 表示パターン選択
OFF	OFF	パターン 1
ON	OFF	パターン 2
OFF	ON	パターン 3
ON	ON	パターン 4

SW4	OSD 表示 ON/OFF 設定
OFF	OSD 表示 ON（有）
ON	OSD 表示 OFF（無）

※ SW3 は未使用です。通常 OFF に設定して下さい。

⑤ DVI 映像信号入力端子　DVI-D 24 ピンコネクタ
DVI 映像信号の入力端子です。DVI-D ケーブルを使用してパソコンなどと接続します。
HDMI⇔DVI 変換コネクタまたはケーブルを使用して HDMI 端子からのデジタル信号も入力できます。

２．背面パネルの説明

① DVI 映像出力端子　DVI-D 24 ピンコネクタ
DVI 映像信号の出力端子です。DVI-D ケーブルを使用してモニターなどと接続します。
HDMI⇔DVI 変換コネクタまたはケーブルを使用して HDMI 端子へのデジタル信号も出力できます。

② ステータス表示（INPUT, HDCP, OSD）

動作状態を表示する 3 つの LED 表示です。各表示状態（色と点灯点滅）は次の意味を表します。

LED 名称	表示状態と意味
INPUT	橙色点灯：　DVI 映像信号入力端子の入力信号が無い状態です。 緑色点灯：　DVI 映像信号入力端子の入力信号が正常な状態です。 赤色点灯：　DVI 映像信号入力端子の入力信号がエラー、又は不安定な状態です。 又は点滅
HDCP	消灯：　DVI 映像信号入力端子の入力信号が HDCP 信号で無いときの状態です。 橙色点滅：　DVI 映像出力端子に接続されるモニター等と HDCP の認証作業中の状態です。 緑色点灯：　DVI 映像出力端子に接続されるモニター等と HDCP の認証が完了している状態です。 赤色点灯：　DVI 映像出力端子に接続されるモニター等と HDCP の認証ができない状態です。 （出力映像はミュートされます。）
OSD	消灯：　OSD 表示が OFF の状態です。 緑色点灯：　OSD 表示が出力されている状態です。 橙色点灯：　DVI 映像出力端子に接続されたモニター等の EDID 情報を読み取り中の状態です。 赤色点灯：　USB 通信中の状態です。

③ EDIDエミュレーション機能

◇ EDIDリードスイッチ

DVI映像出力端子に接続されたモニター等のEDID情報を読み取りするスイッチです。

◇ EDID選択ロータリー スイッチ

EDIDデータを選択します。

・プリセットEDIDデータ 「1」～「F」の15種類

・DVI映像出力端子から読み込んで保存したEDIDデータ「0」

以上の16通りから選択します。

３．ＥＤＩＤエミュレーション機能について

・ 本機には、パソコンやHDMI 機器等の映像信号源との間でプラグアンドプレイ機能に対応したDDC2B 通信機能があります。本機とパソコンやHDMI機器等を直接接続する場合は、意図する解像度を得るため、設定を必要に応じて変更することができます

・ DDC2B 通信は、本機の電源がOFF の状態でも通常のパソコンモニター同様に、パソコン側からのDDC 電源供給により通信することができます。これにより、パソコンと本機の電源投入シーケンス等を考慮する必要はありません。

・ EDID設定はロータリースイッチで行います。ロータリースイッチを「0」～「F」に合わせると下表のような解像度のEDID データが設定されます。(切り替えには約1秒ほど時間が必要です)

EDID 選択ロータリー スイッチ

No.	RESOLUTION	No.	RESOLUTION
0	READ From OUTPUT	8	VESA 1280x960
1	HDMI/VESA 1920x1200(RB)	9	VESA 1280x768
2	HDMI.D2 720x480p	A	VESA 1280x800
3	HDMI.D3 1920x1080i	B	VESA 1360x768
4	HDMI.D4 1280x720p	C	VESA 1366x768
5	HDMI.D5 1920x1080p	D	VESA 1600x900
6	VESA 1400x1050	E	VESA 1600x1200
7	VESA 1280x1024	F	VESA 1920x1080

※本機の電源が切れた状態でスイッチを切り替えてもEDIDデータは切り替わりません。

電源が入った状態で最後のスイッチの位置のデータが記憶されています。

４．映像出力端子からのＥＤＩＤ情報読み込みの手順

本製品には DVI 映像出力端子に接続したモニター等から EDID 情報を読み出して、その中の解像度情報を抽出して DVI 映像入力端子の EDID としてエミュレートする機能があります。

◇ 手順

・ EDID 選択ロータリー スイッチを「0」に合わせた状態で EDID リードスイッチを押してください。
正常に読み取りが完了したら OSD ステータス表示が約１秒橙色点灯し、そのあと消灯します。
この状態で DVI 映像入力端子の EDID データはただちに更新され、エミュレート機能が働きます。
このあと電源を切っても EDID データは保持されています。

◇ 注意点

・ 正常に読み取れなかった場合、EDID データは更新されません。
・ 読み取りが成功した場合でも EDID 選択ロータリースイッチを「0」以外の位置に変更すると、記憶した映像出力端子からの EDID データが消失します。読み込んだ EDID データを使用する際は EDID 選択ロータリースイッチの位置を「0」から変更しないようにご注意ください。

５．ＯＳＤ表示設定登録の手順

本製品には USB 経由にて OSD 表示設定登録を行う専用アプリケーションソフト（LogoInserter）により OSD 表示パターンを最大 4 つまで登録することができます。

◇動作環境

Windows 7 / 8 / 8.1 が動作する機種

◇ソフトウェアの入手方法

・ソフトウェアのダウンロード

イメージニクス Web サイトのダウンロードページからソフトウェアを入手してください。

イメージニクス Web サイト　　http://www.imagenics.co.jp/

◇インストール方法

・ソフトウェアの解凍

ダウンロードした圧縮ファイル内のフォルダとファイルを、同一フォルダ内に保存してください。保存場所は任意です。

◇ソフトウェアのアンインストール

ファイル一覧に記してあるファイルを全て削除してください。

（レジストリ操作は不要です）

◇使用上のご注意

・複数台同時接続未対応による制限

ロゴインサーター CRO-DLI17 は複数台同時接続に対応していません。

ロゴインサーター CRO-DLI17 を 2 台以上同時に USB 接続しないでください。

◇ソフトウェア使用条件

１．著作権

・本ソフトウェアの著作権は、イメージニクス株式会社にあります。

２．再配布の禁止

・本ソフトウェアは、いかなる方法・ネットワークによる再配布を禁止いたします。

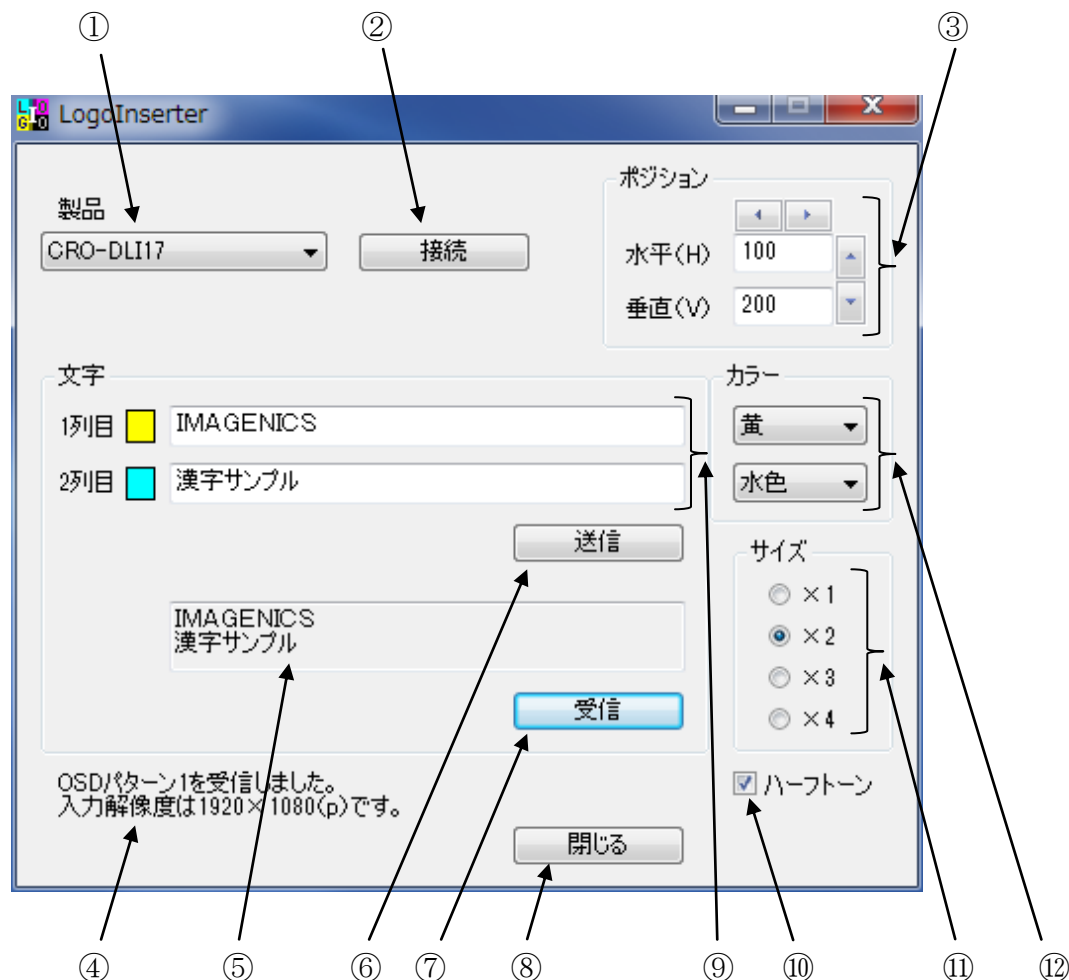
３．免責事項

・本ソフトウェアの仕様・性能について、弊社は一切保証いたしません。

・本ソフトウェアをダウンロードし、ハードディスク又はその他の記憶装置に保存したことにより発生した問題に関して、弊社は責任を負わず、また保証・賠償もいたしません。

・本ソフトウェアの使用により発生した、ご利用者又は第三者へのトラブル・損害に対して、弊社は一切の責任を負わず、また保証・賠償も致しません。

・本ソフトウェアのダウンロード・使用により、上記以外のいかなる問題・トラブルが発生しても、弊社は一切の責任を負わず、また保証・賠償もいたしません。

◇画面の説明

① 製品選択

接続する USB 製品を選択します。

② 接続ボタン

製品（CRO-DLI17）と接続します。

③ ポジション（位置）選択

OSD 表示する位置を指定します。

・指定できる範囲（水平(H)：[0 ～ 2047]， 垂直(V)：[0 ～ 2047]）

④ ステータス表示

各種情報を表示します。

⑤ 受信 OSD 文字

本体の OSD 表示パターンに登録されている OSD 表示文字です。

⑥ 送信ボタン

OSD 表示設定登録ディップスイッチの OSD 表示パターン選択（SW1, SW2）で指定している OSD 表示パターンに登録（本体に保存）します。

⑦　受信ボタン
OSD 表示設定登録ディップスイッチの OSD 表示パターン選択（SW1,SW2）で指定している OSD 表示パターンの内容を受信します。

⑧　閉じるボタン
アプリケーションソフト（LogoInserter）を終了します。

⑨　送信 OSD 文字
本体に登録（保存）する OSD 表示文字を記述します。
上段が 1 列目で下段が 2 列目の文字です。
（1 列につき最大 16 文字まで登録できます。）

⑩　ハーフトーン選択
ハーフトーン（文字背景）機能の（有 / 無）選択です。

⑪　OSD 文字サイズ選択
OSD 表示文字のサイズ（1 倍 ～ 4 倍（整数倍））を選択します。

⑫　OSD 文字カラー（色）選択
OSD 表示文字のカラー（16 色（行単位））を選択します。
上段が 1 列目で下段が 2 列目の文字カラーです。

◇操作方法

※本機の電源が入った状態でおこなってください。

【アプリケーションの起動】

１．本体と接続します。
USB ケーブルで本製品と接続してください。
２．実行ファイルを起動します。
インストール（解凍）したフォルダにある LogoInserter.exe を選択して起動してください。

【製品と接続】

１．製品選択①から CRO-DLI17 を選択して接続ボタン②を押します。
２．ステータス表示④に下記の接続結果が表示されます。
＜接続成功＞
・「CRO-DLI17 に接続しました。」と表示され、その後【登録済み OSD 表示パターンの受信】が実行されます。
＜接続失敗＞
・「指定された USB 製品が見つかりませんでした。」
（USB ケーブルとの接続、電源供給（AC アダプタの抜け）などを確認してください。）

【OSD 表示パターンの登録】

1．OSD 表示設定登録ディップスイッチの OSD 表示パターン選択（SW1,SW2）で登録（送信）する OSD 表示パターン番号（1 ～ 4）を指定します。

2．登録（送信）する下記項目の内容を記述及び選択します。

・ポジション選択③

OSD 表示する位置を指定します。（OSD 表示は左上が原点です。OSD 表示文字は文字左上が基準点です。）

DVI 映像信号入力端子からの入力信号がインターレースの時、垂直（V）方向の OSD 表示は 2 ドット単位となります。（例：[垂直(V) → 0 or 1]いずれも同じ垂直位置に OSD 表示されます。）

・送信 OSD 文字⑨

任意の文字（英数及び漢字）を記述します。

半角文字は全角文字に自動変換されて登録（送信）されます。

・ハーフトーン選択⑩

ハーフトーン（文字背景）機能の有 / 無を選択します。

●チェック有 ・・・・・・ハーフトーン有　　●チェック無・・・・・・ハーフトーン無

・OSD 文字サイズ選択⑪

OSD 表示文字のサイズを選択します。

●×1 ・・・・・・1 倍　●×2 ・・・・・・2 倍　●×3 ・・・・・・3 倍　●×4 ・・・・・・4 倍

・OSD 文字カラー選択⑫

OSD 表示文字のカラーを選択します。

●黒　●ネイビー　●緑　●青緑　●栗色　●紫　●オリーブ　●銀

●灰　●青　●ライム　●水色　●赤　●赤紫　●黄　○白

3．送信ボタン⑥を押します。

4．ステータス表示④に「送信中...」と表示されます。

・送信中 OSD ステータス表示が赤色点灯し、送信が終了すると消灯します。

（OSD ステータス表示が赤色点灯中は USB ケーブルを抜かないでください。）

5．ステータス表示④に下記の送信結果が表示されます。

＜送信成功＞

・「送信しました。」

＜送信失敗＞

・「送信に失敗しました。」

（USB ケーブルとの接続などを確認して、再度【製品と接続】をしてください。）

6．送信成功の場合、本体のバックアップメモリーに OSD 表示パターンが登録（保存）されます。

【登録済み OSD 表示パターンの受信】

1．OSD 表示設定登録ディップスイッチの OSD 表示パターン選択（SW1,SW2）で受信する OSD 表示パターン番号（1 ～ 4）を指定します。

2．受信ボタン⑦を押します。

3．ステータス表示④に「受信中...」と表示されます。

・受信中 OSD ステータス表示が赤色点灯し、受信が終了すると消灯します。

（OSD ステータス表示が赤色点灯中は USB ケーブルを抜かないでください。）

4．ステータス表示④に下記の受信結果が表示されます。

＜受信成功＞

・受信 OSD 表示パターン番号（1 ～ 4）

・DVI 映像信号入力端子からの入力解像度（入力信号がある場合）

・OSD 表示位置が範囲（入力解像度）外の場合「OSD 文字が範囲外にある可能性があります。」と注意が表示されます。ポジション選択③の値などを確認してください。

＜受信失敗＞

・「受信コマンド送信に失敗しました。」

・「受信に失敗しました。」

（USB ケーブルとの接続などを確認して、再度【製品と接続】をしてください。）

5．受信成功の場合、下記項目の表示内容が受信した OSD 表示パターンの表示内容になります。

・ポジション選択③

・受信 OSD 文字⑤

・送信 OSD 文字⑨

・ハーフトーン選択⑩

・OSD 文字サイズ選択⑪

・OSD 文字カラー選択⑫

【アプリケーションの終了】

1．閉じるボタン⑧を押します。

2．アプリケーションソフト（LogoInserter）が終了します。

3．本体と切断します。

本製品から USB ケーブルを取り外します。

６．工場出荷状態に戻す手順

本製品を工場出荷状態（初期値）に戻すには、以下の手順を行ってください。
（バックアップメモリ内に保存済の OSD 表示パターンデータ等は消去されますのでご注意ください。）

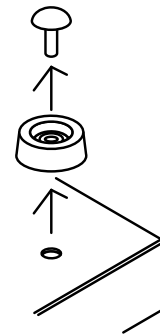
１．背面パネルの EDID リードスイッチを押しながら電源をいれます。

２．背面パネルの全てのステータス表示（INPUT, HDCP, OSD）が赤色に全点灯します。
（赤色に全点灯したら EDID リードスイッチをはなしてください。）

３．背面パネルの全てのステータス表示が緑色に約 2 秒ほど全点灯します。

４．本製品が工場出荷状態に戻り再起動します。

７．ラックマウントについて

別売りの MK-CR0103A ラックマウントキットをご使用頂きますと、EIA 規格の 1U サイズのラックに本機を 1 台から 3 台まで実装可能です。
ラックマウント金具取付け方法は MK-CR0103A の説明書をご覧ください。
右図の様に、本機底面のプラ足を取り外し MK-CR0103A に実装して下さい。
中央のピンを、マイナスドライバーなどで浮かせて引き抜くと外れます。

８．主な仕様

映像入力部

入力信号	: DVI Rev 1.0 規格準拠　DVI-D24 ピンコネクター（シングルリンク）（HDCP 対応）
対応フォーマット	: VGA@60 ～ UXGA@60,WUXGA@60RB および D1～D5 相当の HDMI 互換信号

映像出力部

出力信号	: DVI Rev 1.0 規格準拠　DVI-D24 ピンコネクター（シングルリンク）（HDCP 対応）
対応フォーマット	: VGA@60 ～ UXGA@60,WUXGA@60RB および D1～D5 相当の HDMI 互換信号

USB 部

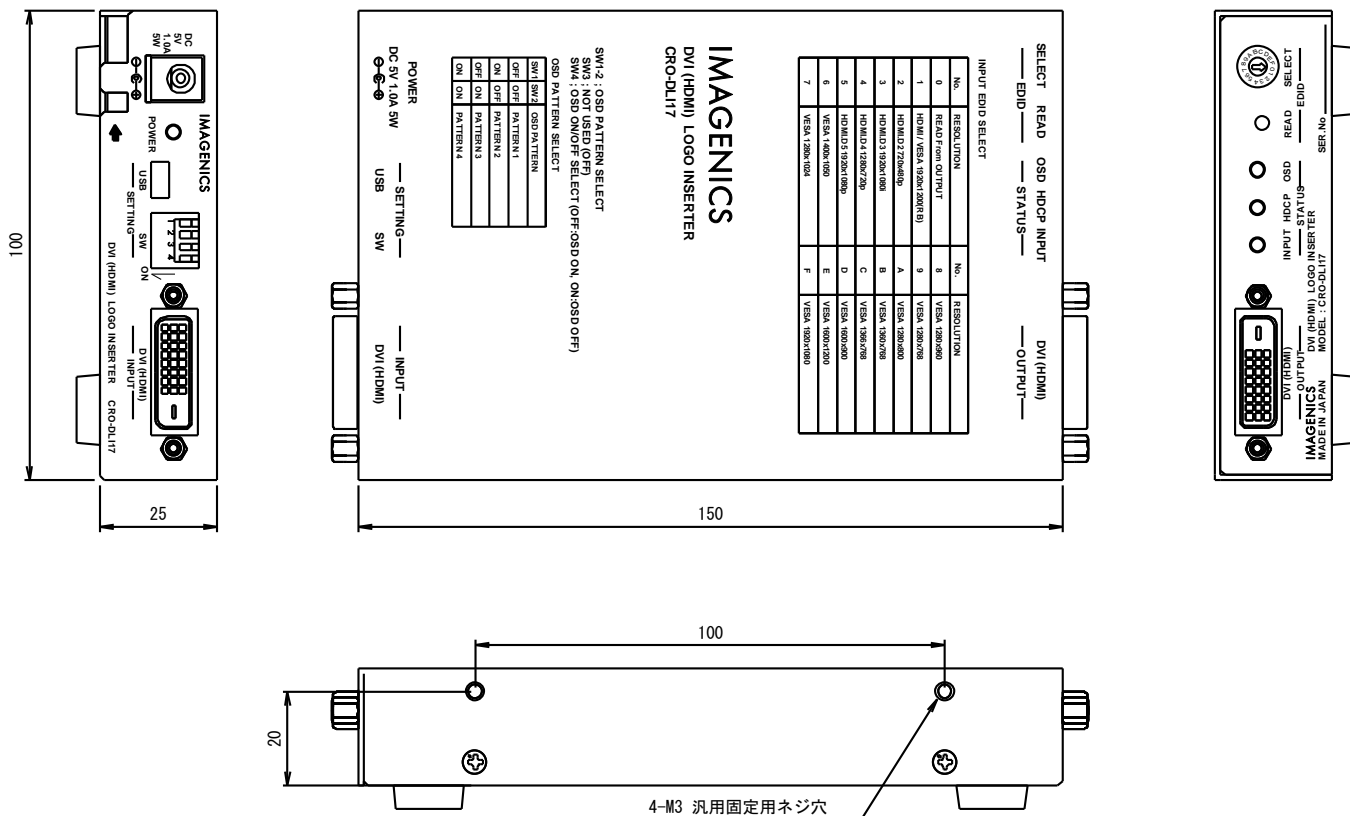
インターフェース	: USB2.0 準拠 / Full Speed（12Mbps）
コネクタ形状	: USB Mini-B
対応 OS	: Windows 7 / 8 / 8.1

OSD 部

最大表示文字数	: 縦 2 行 x 横 16 文字
文字サイズ	: 16 x 16 ドット
文字色	: 16 色（行単位）
文字拡大率	: 1 倍 ～ 4 倍（整数倍）
表示可能文字	: 漢字（JIS 第 1 水準・JIS 第 2 水準），ひらがな，カタカナ，英数字，記号 （一部の特殊記号等は表示できません。）
その他	: 最大パターン登録数 4、ハーフトーン（文字背景）機能

一般仕様

動作温度湿度範囲	: 0 ℃ ～ 40 ℃　20 %RH ～ 90 %RH（但し結露無きこと）
保存温度湿度範囲	: -20 ℃ ～ 70 ℃　20 %RH ～ 90 %RH（但し結露無きこと）
電源	: DC 5 V　1.0 A　5 W（最大）
外形寸法	: 幅 100 mm　高さ 25 mm　奥行 150 mm（突起物を含まず）
質量	: 約 550 g
付属品	: AC 100 V　27 VA　50 Hz・60 Hz　国内専用 AC アダプター　1 台（5 V　2.3 A 出力） USB_A コネクタオス - ミニ USB_B コネクタオス（5 ピン）1m ケーブル 1 本

＜外観図＞

※　本体には M3x10(MAX) ビス 4 本分の汎用固定用ネジ穴があります。
※　AC アダプターからの POWER ジャック抜け止め用に、束線バンド等の取り付けができる構造になっています。
※　ラックマウントするには別売りのラックマウント金具 MK-CRO103A が必要です。

仕様および外観は改良のため予告無く変更することがありますので、予めご了承ください。

製造元　イメージニクス株式会社

製品に関するお問い合わせは下記サポートダイヤルにて承ります。
フリーダイヤル　0120-480-980（全国共通）
東日本サポート TEL 03-3464-1418　西日本サポート TEL 06-6358-1712

本　　社　〒182-0022　東京都調布市国領町 1-31-5
東京営業所　〒150-0043　東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F　TEL 03-3464-1401
大阪営業所　〒534-0025　大阪市都島区片町 2-2-48　JEI 京橋ビル 3F　TEL 06-6354-9599
福岡営業所　〒812-0013　福岡市博多区博多駅東 1-18-25 第 5 博多偕成ビル 3F　TEL 092-483-4011

http://www.imagenics.co.jp/

この印刷物は再生紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。

1404KB　V1.4